



・特徴

高周波誘導加熱真空溶解炉 SVM-12000R は金属材料及び合金を最大 30Kg 真空中または不活性ガス雰囲気中にて溶解・製造する装置です。50KW の高周波電源を採用しておりますので、短時間に溶解が可能で、生産ライン用として開発された装置です。従来の真空溶解炉は制御盤が大きく、作業スペースが狭いとの声に配慮し、制御盤の省スペース化も実現。排気系は油回転ポンプ+メカニカルブースターポンプ+7500L/sec の油拡散ポンプの組合せにより短時間にて排気可能です。

・仕様

到達圧力	1.0×10 ⁻² Pa 以下※常温・無負荷時
排気時間	大気圧～0.1 (Pa) 迄 15 分以内※材料投入時
溶解量	MAX30Kg (Co 換算)
加熱温度	～1700℃
溶解時間	Co20Kg を 1 時間以内
溶解室径	φ 1200mm×1500mm SUS304 酸洗処理
溶解機構	50KW7.0KHz サイリスター方式高周波電源 マッチングボックス 高周波同軸電極 溶解コイル：SiO ₂ 処理テープ処理 ルツボ形状：各材質・各サイズ対応
測温機構	B 熱電対 (特殊材質保護管付) ファイバ型放射温度計
付帯機構	炉体傾注機構：モーター制御方式 傾動角度：-15° ～+105° 傾動速度：MAX5 (sec/100°) 添加バケット機構：φ 30mm×40mmH×6 式 熱電対室：溶解室を大気開放しないで熱電対の交換が可能 ブリッジブレーカー (先端部：特殊材質)
真空排気系	溶解室用油回転ポンプ：3000L/min [50Hz] 熱電対室用ポンプ：60L/min [50Hz] メカニカルブースターポンプ：1000m ³ /h [50Hz] 油拡散ポンプ：7500L/sec 水冷バツフル・ホールディングポンプ 640L/min 付
真空計	デジタル連成計/大気圧検知器/ピラニ真空計/ペニング真空計
ユーティリティ	電気：AC400V 三相 90KVA (高周波電源分含む) /計装エア：0.5MPa 以上 冷却水：100L/min 以上 0.2MPa 以上 0.25MPa 以下 25℃以下循環 設置寸法：4600mmW×4500mmD×3500mmH